

コロナ禍における本校の取り組み

獨協医科大学附属看護専門学校



辛夷(コブシ)の花が咲き、
桜(ソメイヨシノ)の花が咲いて、
いつものように新しい年度を
迎える状況の中

本学の「新型コロナウイルス感染症」
への対応方針並びに対策に基づき、
教務関係・学生生活関係等について
その取り組みがはじまりました。

本校の取り組み 1 講義・演習

《講義》

前期は、**オンライン授業(講義)**
後期は、対面授業

《演習》

前期：看護技術学習教材のDVDを視聴して自己学習できる
よう環境整備をした。演習の実施は後期に延期した。
後期：前期の分も含め調整をし、実施した。

「新型コロナウイルス感染症」対策会議の設置

令和2年3月26日

《設置目的》

大学の方針に基づき、本校の学生及び保護者並びに教職員に対
する新型コロナウイルス感染症の拡大防止策や感染発生時における
対応等に関し、迅速かつ的確に必要な措置を講じるために設置する。

《対応事項》

1. 関係者に対しコロナウイルスに関する情報の提供と発信
2. 学生及び教職員に対する感染防止策の啓蒙強化
3. 感染防止に向けた校内環境の整備
4. 学生及び教職員の健康観察
5. 風邪症状を来した学生及び教職員に対する対処
6. 関係者にコロナウイルスが発生した場合の対応
7. 休校・休講措置に伴う対応
8. その他、必要な事項

オンライン授業(講義)について

《ICT係》新年度に向け、新設した係を中心に進めてきた。

1. オンライン授業開始(5月11日～)までの日程・関係各署との調整
2. オンライン授業受講環境アンケート調査：新入生・保護者宛て(4月1日)
3. 授業依頼から授業評価までの流れ：

非常勤講師宛て「授業の対応について」(依頼)、全学生への周知、受信状況の
確認、質問への対応、出席の取扱い、試験について、動画のトラブル発生時・不具
合が生じた場合の対処法、……等々、[マニュアル](#)を作成し、都度情報の共有を図
り、速やかに対応する。

なお、

※1：令和元年度に無線LAN整備、令和2年度入学生より「電子書籍」導入

※2：後期は「対面授業」を行うとし、5月末より「後期授業検討WG」を立ち上げ実施。

本校の取り組み 2 実習

《実習》

3月2日より、大学病院(壬生)での領域別臨地実習が中止となった。※3/2～/13の実習は、8/3～/14に振り替え実施した。

4月13日～学内(オンラインによる学習等を含む)実習とした。

※第2学年の基礎看護学臨床実習についても、4月末実施を8/17～/21として実施した。

※実技指導場面(実施例)について写真掲載

7月13日～大学病院(壬生・日光)での実習が開始となった。

※大学病院以外の実習施設で中止となっている実習については、学内・オンライン実習を行っている。

学内(オンラインによる学習等を含む)実習について

《実習調整者》を中心に進めてきた

文科省①実情を踏まえて実習に変えて演習または学内実習等を行うことにより、必要な知識及び技能を習得することとして差し支えないこと、②教育内容の縮減を認めるものではないことから、時間割の変更、補講授業、インターネット等を活用した学修、レポート課題の実施等により必要な教育が行われるよう、特段の配慮をする、の事務連絡(2020.2.28)に則り、学内実習の計画立案・実施をした。

1. 学内実習用の実習内容・教育方法・評価等の立案:(領域毎)
2. 使用教室・実習室等の割り振り・日程の調整:(実習調整者)
※12グループ編成、8～9名/G:感染防止対策である3密回避の徹底
3. 領域担当教員と実習担当教員との具体的な打ち合わせ:
4. 実施・評価

本校の取り組み 3 学校行事関係

《行事》 縮小実施

※3月の卒業式:卒業生+教職員+学内関係者 ※保護者なし

※4月の入学式(=学生証授与式):入学生+教職員 ※保護者なし

※会場:研修会議棟、「学生証授与式」、学長講話並びに特別講演について写真掲載

※5月の戴帽式(11月20日):戴帽生+教職員 ※保護者なし

※会場:開演記念ホール、戴帽の儀・キャンドルサービスについて写真掲載

※オープンキャンパス:ZOOMによる学校説明会

※入学選抜:厳密な感染防止対策を行い実施

……………今後の予定

※令和3年3月卒業式:卒業生+教職員 ※保護者なし

本校の取り組み 4 学生自治会活動関係

《学生自治会活動》

- ※学生自治会(杏友会)活動:開催の縮小、オンラインでの対応
 - ・新入生歓迎会・オリエンテーション、学生総会:LMS配信・資料配布
 - ・学生役員選挙:会長・委員長挨拶、候補者演説を動画で作成し、学年ごとに指定教室で視聴し、その場で投票、集計。
- ※体育祭・獨医祭(医学部・看護学部との共催):中止
- ※サークル活動:中止

本校の取り組み 5-1 対面授業における感染対策

※3密(密閉・密集・密接)の回避:

1. 学年別使用教室の指定:(指定席とし、昼食も同席で)・人数の制限
1学年:研修会議棟
2学年:学校4・5番教室に分散
3学年:臨地実習においては、学校指定教室・さくら地下1階
カンファレンスルーム、HR(主に金曜日午後)は臨床医学棟
10階講堂
2. 換気(出入口・窓の開閉、換気扇等の使用)
3. 座席の前後左右に隔壁を置く(アクリル板の設置)

本校の取り組み 5-2 対面授業における感染対策

※手洗い・消毒の励行:

- ・玄関、各教室・実習室、トイレ等の出入り口に、消毒を設置

※マスクの着用は必須・必要時フェイスシールドの使用:

- ・技術演習・英語の授業においては、フェイスシールド使用

※机や椅子、ドアノブ、その他設備・教材等の消毒:

- ・学生・週番が行う。
- ・授業に使用したマイクやパソコンなどの視聴覚教材等は、使用後の消毒を講師にも依頼

本校の取り組み 6 健康管理・生活指導など

※健康観察・行動チェック:

指定の用紙で毎日チェック(実習用は別にあり)・報告

※「新型コロナウイルスへの対応」の周知:

※保健センターから学生への皆さんへ

※アルバイトは全面禁止:



『新しい生活様式』の実践

令和2年度 学生証授与式

研修会議棟



華を添えた花



入学時:学長講話・特別講演

「獨協学園・獨協医科大学」を
理解する



「新型コロナウイルス感染症」について
理解する



学内実習(実技指導場面) 『成人看護学臨床実習Ⅱ急性期』(実施例)

この事例について
学習内容を確認しましょう！



観察すること・留意点は、
何でしょうか？



令和2年度 戴帽式 1

開式前:戴帽生着席(3密回避)



戴帽の儀



令和2年度 戴帽式 2

キャンドルサービス
看護の心の灯をつなぐ



ナイチンゲール誓詞



まとめ

1. 本学に設置された「教育活動における新型コロナウイルス感染症対策に関するワーキング・グループ」の全学的な体制による決定・実行が速やかである。
2. 1の決定事項をもとに、本校の実情に合わせながら実施することが重要である。
3. 医療機関に従事する者として感染対策・行動は、想定内として身につけていくことが必要であり、今回の事態により、教職員・学生が一丸となり、より一層の理解と実施につながった。

おわりに

一步退いて冷静に状況を見極めること

何事も本分を守り抜くこと

“学び合い、育て合い、そして支え合う”

NEVER GIVE UP